あったかい あったか〜い
もてなしの徳島

とくしま観光ガイド

GUIDE OF TOKUSHIMA

徳島市イメージアップキャラクター
トクシィ

●発行·お問い合わせ

徳島市
〒770-8571 徳島県徳島市幸町2丁目5番地 TEL.088-621-5232

徳島市の観光・おでかけ情報　徳島市　観光　検索

H30.2発行

徳島の味覚と土産

MIKAKU&MIYAGE

なんといっても欠かせないのは、お買い物!!

●藍染め·阿波しじら織

洗うほどに深みを増す藍の色。阿波藍はもう一つの阿波の伝統「阿波正藍しじら織」によって守られてきました。阿波藍のもつ素朴で清潔感のある色調とさわやかな肌ざわりが特徴です。

●竹細工

竹人形、花器などが主に作られています。中でも竹人形は、竹の柔軟性を巧みに利用して作られた阿波おどり人形の人気が高く、徳島の代表的なお土産となっています。

●阿波和紙

阿波和紙の歴史は古く、奈良時代に朝廷に献上されたとの記録が残っています。国の伝統的工芸品に指定されています。

●遊山箱（ゆさんばこ）

別名阿波の玉手箱と言われ、かつて節句の頃に中の三段箱に巻き寿司、卵焼き、煮しめなどを詰め、子どもや家族で公園などに出かけました。現在はお土産としても販売されています。

●大谷焼

江戸時代後期が起源とされています。素朴な温かさがあり、大物陶器が有名ですが、近年は民芸調の日用雑器をはじめ、オリジナリティーあふれる作品が次々生まれています。

味

●すだち

さわやかな香りとまろやかな酸味を持ち、料理を引き立て食欲をそそります。またビタミンC、ミネラルなどの数多い栄養素が含まれ、健康や美容によく、多くの方々に愛用されている徳島県を代表する特産果実です。

●鳴門わかめ

数あるわかめの中で、なぜ「鳴門わかめ」なのか、それは、鳴門のうず潮で知られる鳴門海峡の激しい潮流にもまれて育つので、柔らかな中にも肉厚で歯ごたえのあるわかめが育つのです。

●竹ちくわ

竹に魚のすり身を巻きつけて焼いたちくわです。芯に使った女竹の香りが風味を添えます。徳島産ならではの歯ごたえがあり、お酒のつまみにもよし。すだちを搾ってそのまま食べるのが徳島流です。

●なると金時

味、色、形の三拍子そろった、おいしいさつまいもの代表です。さらりとした粉質の甘味で、おいしさバツグン。またビタミン類（C、B1）や食物繊維を含んでいますので、ヘルシーで一味違う逸品です。

●阿波尾鶏（あわおどり）

全国に先駆けて地鶏JAS認定を取得。豊かな自然の中で、ブロイラーの2倍の日数をかけて飼育しています。肉質は、適度な赤みを帯び、身は締まって程良い歯ごたえがあり、脂肪の少ないのが特徴です。

●鯛料理（鳴門鯛）

鳴門海峡の潮流にもまれ育った鳴門鯛。身がひきしまり、色は鮮やかなピンク色に輝き、鯛の中でも最高とされています。桜の頃の鯛は桜鯛と呼ばれ珍重されています。写真は鯛めし。

●阿波牛

霜降り肉で有名な、黒毛和種。一頭一頭丹精込めて育てられます。阿波牛の生命はロースのサシ。あざやかな赤と白のコントラストは、阿波の風土から生まれます。

●鮎

夏を代表する川魚"鮎"。澄んだ清流に泳ぎ、香魚とも呼ばれる川魚の王様です。吉野川、勝浦川で生を受ける天然鮎は絶品です。

加工品

●阿波三盆糖

舌にのせると、フワッと溶け、ほのかな香りと上品でさわやかな甘みが広がっていく、そんなソフトタッチのお砂糖。和三盆ともいわれ、高級和菓子の原料に欠かせません。京都や金沢の和菓子店へも出荷されています。

●徳島ラーメン

徳島市内だけでも100軒以上も店がある徳島のラーメン店。「中華そば」ののれんを掲げる店も多い。「徳島ラーメン」の基本形は、甘辛くコクの深いスープは醤油味。

●祖谷（いや）そば

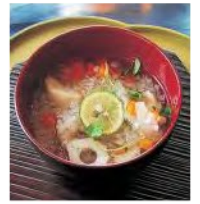
山深く、夏でも気候が肌にひんやり染み通ってくる祖谷地方はそばの栽培に適したところです。すこし太めで、サラッとした舌ざわり。コシがあって、風味よく、そば粉の香りがフワッとたつのが魅力です。

●半田そうめん

良質の小麦と吉野川の澄んだ伏流水でつくられる、太めでコシの強い通好みのそうめん。その昔、船で各地へ足を運んだ船頭さんが、そうめんづくりを伝えたそうです。

●御所たらいうどん

江戸末期に宮川内のきこりが谷川で釜を囲んで食べたのが始まりといわれ、その後釜から飯盆に移すようになりました。本来のだしは川魚のじんぞく（かまつか）を使った辛口で、御所の名物となっています。



●そば米雑炊

そばの実の殻を取り除いたものと、鶏肉·しいたけ·だいこん、などをだし汁で煮た徳島の郷土料理です。祖谷地方で主食としてきたもので、コレステロールを下げる効果があるといわれています。

徳島体験施設

TOKUSHIMATAIKEN

見て、踊って、体験する。

踊る阿呆に見る阿呆
同じ阿呆なら
踊らにゃソンソン

阿波おどり会館 阿波おどり体験

1年中、阿波おどりの公演をご覧いただけます。会館専属連（昼のおどり）と有名連（夜のおどり）による本場の阿波おどりは圧巻です。また、各公演の最後に観客の皆さんも一緒に踊れる阿波おどり体験を実施。見て、体験して、阿波おどりの魅力を満喫してください。

■昼のおどり

おどらなそんそん阿波おどり
古風な阿波おどりから現代の踊りまで、時代の変遷とともに変化してきた踊り方をご覧いただけます。（公演時間/40分）

■夜のおどり

毎日おどる阿波おどり
33連の有名連が毎日交代で出演。それぞれの連が持つ特色に彩られたステージを心ゆくまでご堪能ください。
（公演時間/50分）

阿波おどり体験DATA

●連絡先／阿波おどり会館　TEL088-611-1611
※時間·料金など詳しくは「阿波おどり会館」のページに掲載。

藍染め体験

昔ながらの藍汁を使った藍染めを体験することができます。指導員の説明を聞きながら、20分ほどで自分だけのオリジナルハンカチを染めることができます。阿波藍の里のお土産にどうぞ。

藍染め体験DATA

●藍染工芸館／徳島市応神町東貞方
TEL.088-641-3181
●岡本織布工場（織工房藍布屋）／徳島市国府町和田
TEL.088-642-0062
●長尾織布合名会社／徳島市国府町和田
TEL.088-642-1228
●古庄染工場／徳島市佐古七番町
TEL.088-622-3028
●藍の館／板野郡藍住町徳命
TEL.088-692-6317

ガラス体験

ガラスの持つ美しさ·神秘·ロマン……千変万化する光の造形として、他に類を見ない様々なデザインを楽しむことができます。ガラス工芸一日体験·吹きガラス体験·ミニワークショップなど、多くの楽しいイベントを開催しています。

徳島ガラススタジオDATA

●住所／徳島市勝占町中須78番地の4
●開館時間／9:00〜17:00
●休館日／年末年始（12月29日〜翌年1月3日まで）
●連絡先／TEL.088-669-1195　FAX.088-669-1221
●URL／http://www.civic-center.jp/glass-studio

あったかい あったか〜い
もてなしの徳島

とくしま観光ガイド

GUIDE OF TOKUSHIMA

徳島市

徳島市
イメージアップ
キャラクター
トクシィ